

# 2月の果実の見通し

令和3年1月29日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	主産地	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		販売見通し
		前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
りんご類	青森	5828	120%	6584	344	安い	303	67	1.1%	青森県産「サンふじ」の産地在庫量は、少なかった前年を上回る。大玉果の発生も平年並みにあって、36玉・40玉中心の出回り。 無袋物の「ジョナゴールド」は前年以上の在庫量だが、「王林」は障害の発生により少なかった前年並みからやや減。 りんご類は内容・品質とも良好だが、価格は高かった前年と比較して安い。
いちご類	栃木 福岡 静岡 佐賀 ほか	4648	105%	4408	1431	平年並み ~ 安い	1397	-	-	1月に東北から日本海、北陸、北九州地方に寒波が入ったことで生育が緩慢になったが、2果房の肥大状況は問題ない。早い産地では1月中下旬から出荷が始まり、2月上旬には各産地が出揃い、ピークに入る。出荷量は前年より多く、大玉中心。 2月下旬からは3果房の出荷が始まる。大きな端境はないものの、全体ではやや減少傾向に入る。
キウイ	福岡 和歌山 愛媛	896	90%	852	518	高い	506	18	2.0%	輸入品は順調に切り上がり、2月は国産「ハイワード」中心の販売。 各産地とも肥大状況は鈍く、33玉中心の仕上がり。出荷量は、大玉傾向だった前年を下回る見込み。販売は週2回(月・木)程度。
みかん類	静岡 長崎 熊本 ほか	7017	120%	7681	309	安い	333	-	-	「青島みかん」中心の販売で、「寿太郎」の販売も始まる。生育が順調のため、気象災害の影響で少なかった前年より上中旬の数量は多い。例年どおり下旬から徐々に減少する。 徳島県、香川県産の露地の出荷量は前年並みだが、「袋掛けみかん」は少ない見込み。

引用資料:「東京都中央卸売市場における果実の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、果実の入荷・市況見通しについて(東京青果株)

入荷量について:「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)